

上廣歴史・文化フォーラム
政宗生誕 450 年記念シンポジウム in 東京

伊達政宗、戦国大名から藩主へ ～支配のしくみの変遷をたどる～

主催：公益財団法人上廣倫理財団・南奥羽戦国史研究会・淑徳大学・板橋区教育委員会
後援：文化庁

日時 平成 29 年 **9 月 23 日(土)** 13:30～17:00 開場 13:00

会場 **淑徳大学 東京キャンパス3号館 アリーナ** (東京都板橋区前野町 6-32-1)

歴史を通じて日本人の「生き方」を問いかける上廣歴史・文化フォーラムが、伊達政宗生誕 450 年を記念して、南奥羽戦国史研究会、淑徳大学、板橋区教育委員会との共同主催により開催致します。

戦国末から江戸初期を生きた政宗に注目することで、支配のしくみのあり方が時代によって変容していく様子を垣間見ることができます。今回は、一門・家臣の特色と、村・町支配のあり方について、戦国時代と江戸時代を比較しつつ検討を加えます。ぜひ、皆様のご参加をお待ち申し上げます。

■報告1 「戦国期の一門・家臣と領国支配」

佐藤貴浩 さとう たかひろ (駒沢大学非常勤講師/足立区立郷土博物館専門員)

■報告2 「仙台藩家臣団の形成過程」

菅野正道 かの まさみち (仙台市博物館主幹兼学芸普及室長)

■報告3 「戦国時代の村・町支配」

遠藤ゆり子 えんどう ゆりこ (淑徳大学人文学部准教授)

■報告4 「江戸時代の村・町支配」

籠橋俊光 かごはし としみつ (東北大学大学院文学研究科准教授)

入場
無料

《 参加方法 》

直接会場へお越し下さい

(事前申込不要・定員 300 名)

満席の際はご入場を制限させていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。

お問い合わせ：上廣倫理財団 歴史フォーラム担当 TEL.03-3261-8711



<アクセス>

- バス ・東武東上線「ときわ台駅」北口2番のりばから、国際興業バス「赤53 赤羽駅西口行」で7分、「前野町6丁目」バス停下車
・JR線「赤羽駅」西口3番のりばから、国際興業バス「赤53 ときわ台駅行」で18分、「前野町6丁目」バス停下車
- 徒歩 ・東武東上線「ときわ台駅」から、徒歩15分
・都営三田線「志村三丁目駅」から、徒歩18分